

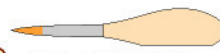
ユニバーサルデザイン筆 新発売

すべての人が安心して使えるデザイン筆

ユニバーサルデザインのコンセプトをもとに、手の力が弱い方でも握りやすくあつかいやすい形になっています。また、軸は丸みを帯びた形状になっていますので、目を突いたりする危険性が低くなっています。



UD-E エッグ型



軸の一部が平らだから
絵具をつけた穂先が
床につきません。

発注番号	号数	全長(mm)	穂丈×巾(mm)	税込(本体)
204 364	UD-E 6号	115	17×4	¥840(¥ 800)
204 366	UD-E 10号	125	20×5	¥1,050(¥1,000)
204 369	UD-E 16号	142	29×8	¥1,365(¥1,300)

UD-M マトリョーシカ型



軸の一部が平らで
立ちますので絵具
をつけた穂先が床
につきません。

発注番号	号数	全長(mm)	穂丈×巾(mm)	税込(本体)
204 374	UD-M 6号	112	17×4	¥840(¥ 800)
204 376	UD-M 10号	126	20×5	¥1,050(¥1,000)
204 379	UD-M 16号	136	29×8	¥1,365(¥1,300)

ユニバーサルデザインとは？

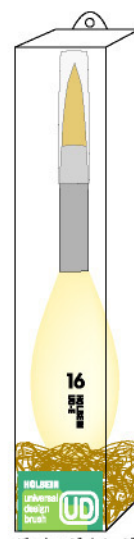


ユニバーサルデザインとは、ユニバーサル＝普遍的な、全体の、という言葉が示しているように、「すべての人のためのデザイン」を意味しています。年齢や性別、身体的状況、国籍、言語、知識、経験の違いにかかわらず、すべての人が利用可能であるようにデザインすることをいいます。この概念は、1985年にアメリカのノースカロライナ州立大学(米)のロナルド・メイス博士によって明確にされ、7原則が提唱されています。

ユニバーサルデザインの7原則

The Center for Universal Design,
NC State Universityによる原文

1. どんな人でも公平に使えること
2. 使う上で自由度が高いこと
3. 使い方が簡単で、すぐに分かること
4. 必要な情報がすぐに分かること
5. うっかりミスが危険につながらないこと
6. 身体への負担が少なく、弱い力でも使えること
7. 利用するための十分な空間を確保すること



パッケージイメージ